

◎礼拝説教：2020年5月17日

◎説教者：中村準一 牧師

◎タイトル：ヨセフの出世

◎今日の聖書：創世記41章1-45節

1二年の後、ファラオは夢を見た。ナイル川のほとりに立っていると、2突然、つややかな、よく肥えた七頭の雌牛が川から上がって来て、葦辺で草を食べ始めた。3すると、その後から、今度は醜い、やせ細った七頭の雌牛が川から上がって来て、岸辺にいる雌牛のそばに立った。4そして、醜い、やせ細った雌牛が、つややかな、よく肥えた七頭の雌牛を食い尽くした。ファラオは、そこで目が覚めた。

5ファラオがまた眠ると、再び夢を見た。今度は、太って、よく実った七つの穂が、一本の茎から出てきた。6すると、その後から、実が入っていない、東風で干からびた七つの穂が生えてきて、7実の入っていない穂が、太って、実の入った七つの穂をのみ込んでしまった。ファラオは、そこで目が覚めた。それは夢であった。8朝になって、ファラオはひどく心が騒ぎ、エジプト中の魔術師と賢者をすべて呼び集めさせ、自分の見た夢を彼らに話した。しかし、ファラオに解き明かすことができる者はいなかった。

9そのとき、例の給仕役の長がファラオに申し出た。

「わたしは、今日になって自分の過ちを思い出しました。10かつてファラオが僕どもについて憤られて、侍従長の家にある牢獄にわたしと料理役の長を入れられたとき、11同じ夜に、わたしたちはそれぞれ夢を見たのですが、そのどちらにも意味が隠されていました。12そこには、侍従長に仕えていたヘブライ人の若者がおりまして、彼に話をしたところ、わたしたちの夢を解き明かし、それぞれ、その夢に応じて解き明かしたのです。13そしてまさしく、解き明かしたとおりになって、わたしは元の職務に復帰することを許され、彼は木にかけられました。」

14そこで、ファラオはヨセフを呼びにやった。ヨセフは直ちに牢屋から連れ出され、散髪をし着物を着替えてから、ファラオの前に出た。15ファラオはヨセフに言った。

「わたしは夢を見たのだが、それを解き明かす者がいない。聞くところによれば、お前は夢の話聞いて、解き明かすことができるそうだが。」

16ヨセフはファラオに答えた。

「わたしではありません。神がファラオの幸いについて告げられるのです。」

17ファラオはヨセフに話した。

「夢の中で、わたしがナイル川の岸に立っていると、18突然、よく肥えて、つややかな七頭の雌牛が川から上がって来て、葦辺で草を食べ始めた。19すると、その後から、今度は貧弱で、とても醜い、やせた七頭の雌牛が上がって来た。あれほどひどいのは、エジプトでは見たことがない。20そして、そのやせた、醜い雌牛が、初めのよく肥えた七頭の雌牛を食い尽くしてしまった。21ところが、確かに腹の中に入れたのに、腹の中に入れたことがまるで分からないほど、最初と同じように醜いまなのだ。わたしは、そこで目が覚めた。

22それからまた、夢の中でわたしは見たのだが、今度は、とてもよく実の入った七つの穂が一本の茎から出てきた。23すると、その後から、やせ細り、実が入っておらず、東

風で干からびた七つの穂が生えてきた。24そして、実の入っていないその穂が、よく実った七つの穂をのみ込んでしまった。わたしは魔術師たちに話したが、その意味を告げる者は一人もいなかった。」

25ヨセフはファラオに言った。

「ファラオの夢は、どちらも同じ意味でございます。神がこれからなさろうとしていることを、ファラオにお告げになったのです。26七頭がよく育った雌牛は七年のことです。七つのよく実った穂も七年のことです。どちらの夢も同じ意味でございます。27その後から上がって来た七頭のやせた、醜い雌牛も七年のことです。また、やせて、東風で干からびた七つの穂も同じで、これらは七年の飢饉のことです。28これは、先程ファラオに申し上げましたように、神がこれからなさろうとしていることを、ファラオにお示しになったのです。29今から七年間、エジプトの国全体に大豊作が訪れます。30しかし、その後七年間、飢饉が続き、エジプトの国に豊作があったことなど、すっかり忘れられてしまうでしょう。飢饉が国を滅ぼしてしまうのです。31この国に豊作があったことは、その後続く飢饉のために全く忘れられてしまうでしょう。飢饉はそれほどひどいのです。32ファラオが夢を二度も重ねて見られたのは、神がこのことを既に決定しておられ、神が間もなく実行されようとしておられるからです。33このような次第ですから、ファラオは今すぐ、聡明で知恵のある人物をお見つけになって、エジプトの国を治めさせ、34また、国中に監督官をお立てになり、豊作の七年の間、エジプトの国の産物の五分の一を徴収なさいますように。35このようにして、これから訪れる豊年の間に食糧をできるかぎり集めさせ、町々の食糧となる穀物をファラオの管理の下に蓄え、保管させるのです。36そうすれば、その食糧がエジプトの国を襲う七年の飢饉に対する国の備蓄となり、飢饉によって国が滅びることはないでしょう。」

ヨセフの支配

37ファラオと家来たちは皆、ヨセフの言葉に感心した。38ファラオは家来たちに、「このように神の霊が宿っている人はほかにあるだろうか」と言い、39ヨセフの方を向いてファラオは言った。

「神がそういうことをみな示されたからには、お前ほど聡明で知恵のある者は、ほかにはいないであろう。40お前をわが宮廷の責任者とする。わが国民は皆、お前の命に従うであろう。ただ王位にあるということだけで、わたしはお前の上に立つ。」

41ファラオはヨセフに向かって、「見よ、わたしは今、お前をエジプト全国の上に立てる」と言い、42印章のついた指輪を自分の指からはずしてヨセフの指にはめ、亜麻布の衣服を着せ、金の首飾りをヨセフの首にかけた。43ヨセフを王の第二の車に乗せると、人々はヨセフの前で、「アブレク（敬礼）」と叫んだ。ファラオはこうして、ヨセフをエジプト全国の上に立て、44ヨセフに言った。「わたしはファラオである。お前の許しなしには、このエジプト全国で、だれも、手足を上げてはならない。」

45ファラオは更に、ヨセフにツァフェナト・パネアという名を与え、オンの祭司ポティ・フェラの娘アセナトを妻として与えた。ヨセフの威光はこうして、エジプトの国にあまねく及んだ。

◎宣教

ヨセフが、エジプトの牢獄に捕らわれていたとき、エジプト王は不思議な夢を見た。7頭の肥えた雌牛が、ナイル川から上って来た。次に、7頭の痩せた雌牛が出てきて、先の肥えた雌牛を食べてしまった。それでも、痩せた雌牛は痩せたままであった。この物語は、今までに、数えきれないほど繰り返して語られた有名な夢の物語です。ヨセフはこの物語を解き明かしたことによって、一躍、エジプト王に認められ、牢獄から解放され、エジプトの国王に次ぐ地位を与えられたのです。しかも、そのことを、エジプト中の人々が認めて、ヨセフを称賛したのでした。これが神の御業でした。全知全能なる神は、これ以上は考えられないと言ってもよいほどの祝福をヨセフに与えたのでした。これはしるしでした。キリストの父なる神は、昔、ヨセフを愛したように、今も、キリストの十字架の贖いを信じる私たちを愛しておられるのです。私たちは、神様が私たちを、このように愛して下さっていることを信じましょう。しかし、ここに至るまでに、ヨセフが苦難を耐え忍んだように、私たちも苦難を耐え忍ぶことが必要なのです。そして、ヨセフが祈り続けたように、私たちも、祈り続けなければならないことをおぼえましょう。祈るためには、訓練が必要です。いつも、祈りに励みましょう。疲れて、祈ることが出来ない時にも、神様に、心の思いを語れるように努力しましょう。祈るための努力が必要なのです。現代の科学技術の時代でも、神様は、昔エジプトでヨセフを助けたように、今は、私たちを助けて下さることを信じましょう。